



病棟: _____ 様

治療方針:

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

ご家族様サイン欄:

年月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日 ~
	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目以降
安静度 リハビリ 退院	<p>基本的に院内自由ですが、病状に応じ活動を制限することもあります。 リハビリを継続し、退院後の生活に備えます(リハビリ部門介入を希望されない場合は、お申し出ください)。</p>					
食事	<p>食事制限はありません。(高血圧・糖尿病・腎不全などの方は、治療食をお出しすることがあります。)</p>					
注射 薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ・病状に応じて、モニターをつけて経過観察を行うことがあります ・病状に応じて、抗菌剤を点滴・内服する場合があります <p>・いつも飲んでいる薬は通常通り内服してください(中止するように指示された薬は飲まないでください)</p> <p>・痛み止めを内服いたします。(痛みが強い場合は、スタッフに相談してください。鎮痛剤追加などで対応いたします。)</p>					<p>退院に向けて、自宅での生活に近づけるよう努めましょう。 できるだけベッドから離れて、手術前の生活に近づけましょう。</p>
検査	<p>治療に必要な検査を適宜行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン(必要に応じて入院中に何回も行います) ・CT ・心電図、採血 など 					
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ、胸腔ドレーン(管)を挿入する処置を行います。 ・必要に応じ酸素を投与します ・必要に応じ、追加の治療法(手術・癒着療法)も検討致します <p>・病状が改善次第ドレーン(管)を抜去します</p>					
清潔 排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・マニキュアを落としてください ・ひげ剃りを持参してください(電動) ・タオルで体を拭けます ・可能ならトイレを使用してください <p>・ドレーン(管)が入っていても、洗面台で洗髪は可能です(スタッフに相談してください)</p>					
患者さま および ご家族への 説明	<p>・入院の申し込みをして 頂きます。(外来受診時)</p>		<p>【気胸患者さまの退院の目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気胸は、肺からの空気漏れが生じている病気です。 ・肺にあいている孔が自然に治るのを待ちます。 ・胸腔ドレーン(管)からの情報やレントゲンなどから空気漏れの改善を判断いたします。 ・改善した後、胸腔ドレーン(管)を抜去し、レントゲンなどで数日経過観察を行い退院といたします。 		<p>退院後使用される痛み止め・その他薬剤については、入院中は病棟クラークに、退院後は外来クラークに提出してください。</p> <p>次回受診日は、別紙を参照してください。 外来受付時間: 8時00分~11時30分</p>	
<p>・入院治療計画について説明があります。 ・処置などについて医師より説明を受けた後、同意書を提出して下さい。 ・入院中は、自分の体調を管理していただく為に、私の体調記録を自由に記入してください</p>			<p>【手術を検討する場合】 ※担当医師からの説明があります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再発予防(気胸は再発しやすい病気です。) ・重度の気胸の場合 ・改善が見られない場合(入院期間の延長を避ける) など 			